

資料1

前橋市社会福祉審議会
第7回高齢者福祉専門分科会
H29. 12. 21

(1) 第7期まえばしスマイルプランの将来推計について (高齢者数等の推計)

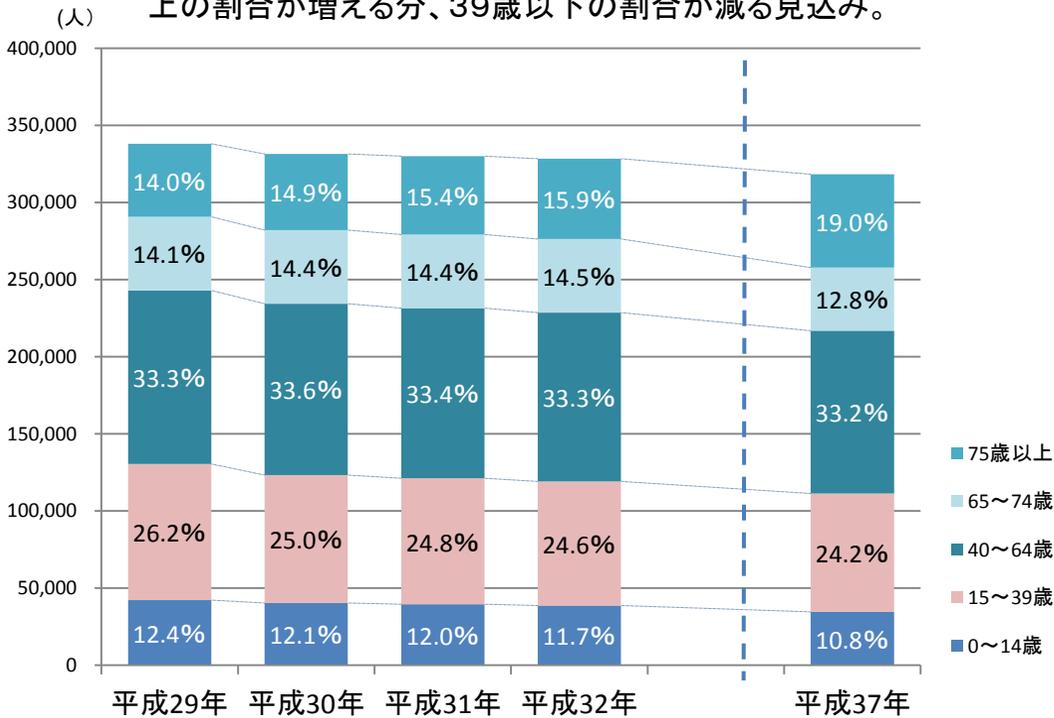
平成29年12月21日

1. 高齢者数・要介護認定者数等の推計

1)人口等の状況 (1)人口及び高齢者人口の推計

■ 全人口の推計(各年10月1日時点推計)

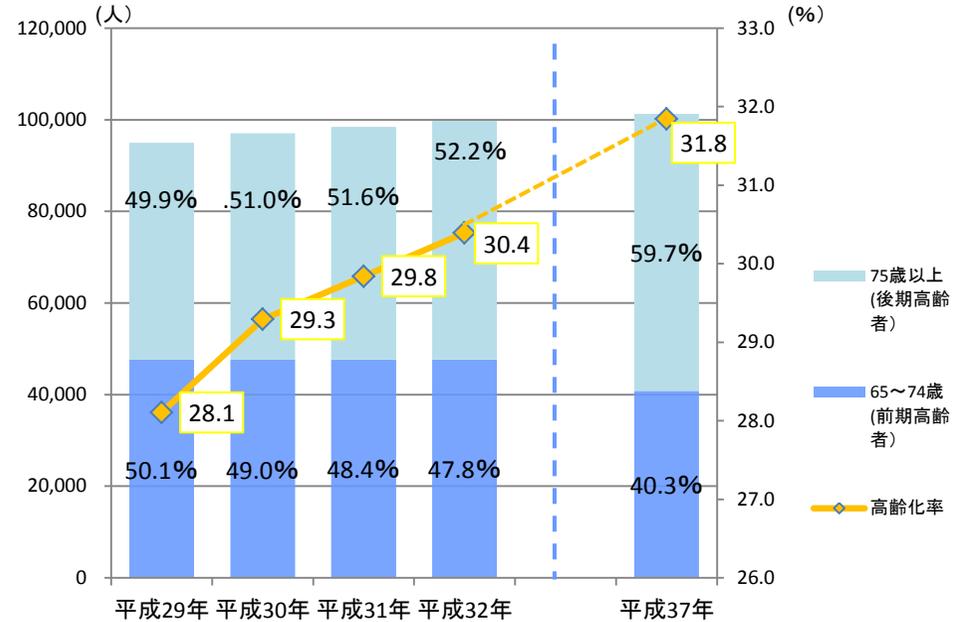
- 前橋市の全人口(外国人登録を含む)は第7期計画(平成30年～32年度)においても、引き続き減少する見込み。
- 平成37年(2025年)には、現在から2万人減の約31万8千人程度となる見込み。
- 年齢区分別では、40～64歳の割合は変わらないが、65歳以上の割合が増える分、39歳以下の割合が減る見込み。



平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
338,001	331,457	329,890	328,326	318,168

■ 高齢者人口の推計(各年10月1日時点推計)

- 高齢者人口は、第7期計画(平成30年～32年度)においても増加見込みであり、平成37年(2025年)には、10万人を超える推計となっている。
- 団塊の世代が後期高齢者となるため、後期高齢者数は大幅に増加することとなる。
- 高齢化率も増加を続け、平成37年(2025年)には31.8%となる見込み。



	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
高齢者人口(人)	94,994	97,089	98,437	99,786	101,310
65～74歳(前期高齢者)	47,563	47,578	47,633	47,689	40,830
75歳以上(後期高齢者)	47,431	49,511	50,804	52,097	60,480

1. 高齢者数・要介護認定者数等の推計

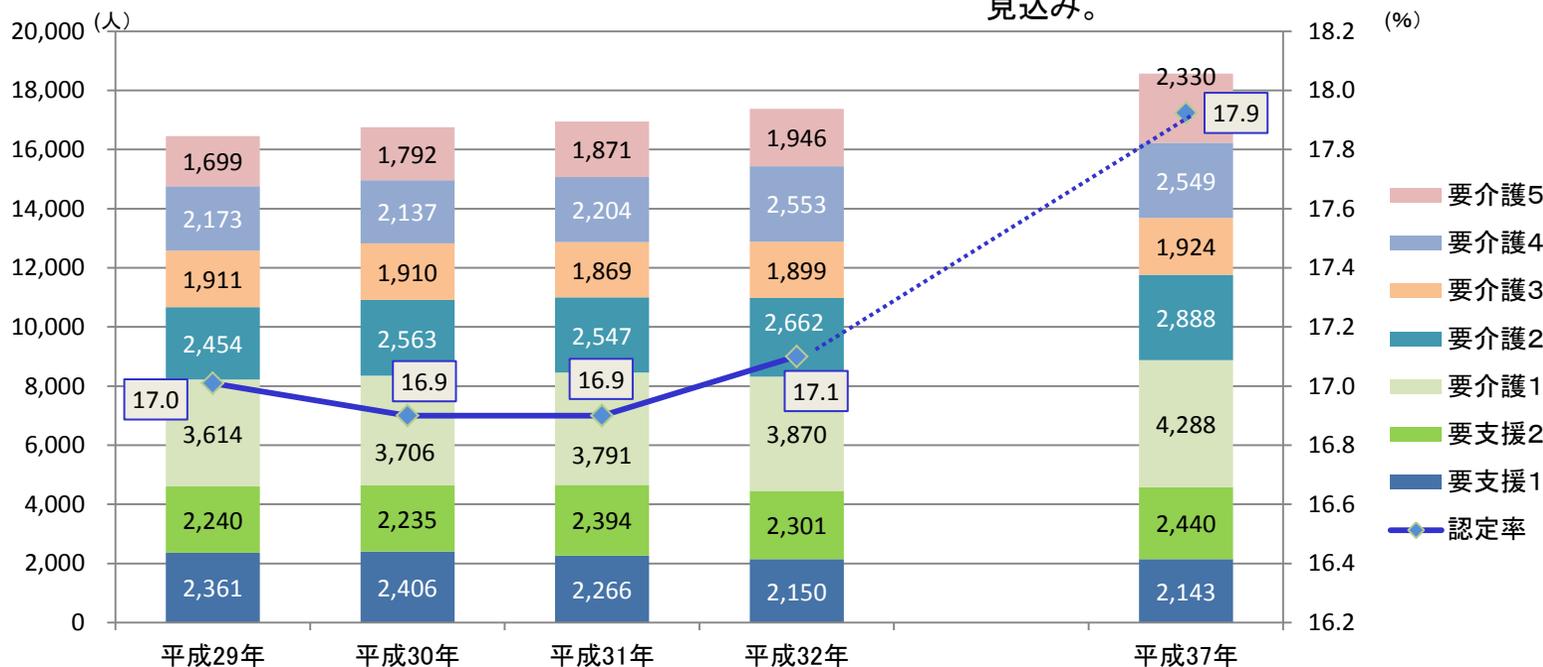
1)人口等の状況 (2)要介護認定者の推計

■ 要介護等認定者数の推計(各年10月1日時点推計)

- 平成12年の制度発足以降、要介護認定者は増加の一途をたどっている。
- 第7期計画期間中も、引き続き増加傾向を見込んでおり、特に要介護1までの軽度者の増加を見込んでいる。

■ 要介護等認定者及び認定率の推計(各年10月1日時点推計)

- 第6期計画期間中は、団塊の世代が65歳以上となったため、認定率は徐々に下降する傾向が見られたが、第7期計画期間中には、横ばい又は徐々に上昇すると見込まれる。
- 平成37年(2025年)には、17.9%の要介護認定率となる見込み。



	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成37年
要介護等認定者数	16,452	16,749	16,942	17,381	18,562

2. 介護（介護予防）サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

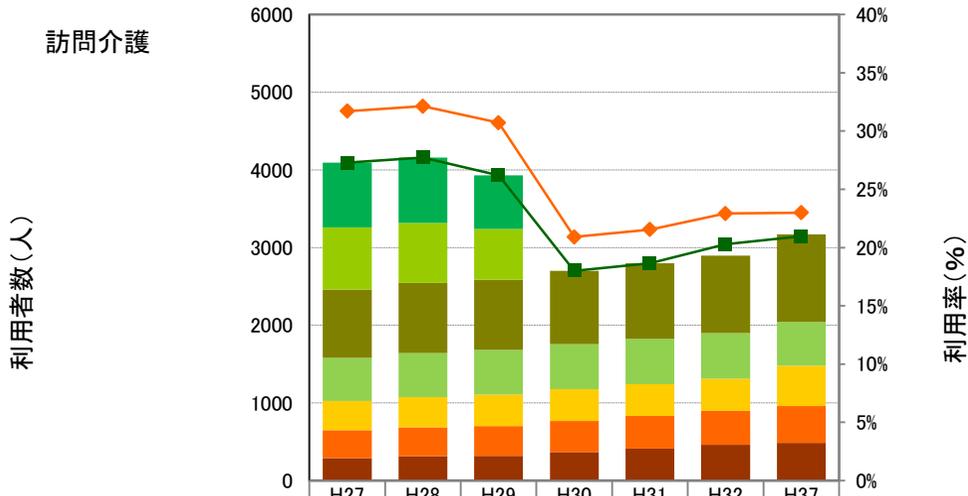
■ 訪問介護利用者の推計

- 平成29年度から、要支援のサービス利用者が地域支援事業（総合事業）に徐々に移行しており、第7期には全て移行となる。要介護の利用者は、引き続き増加する見込み。

■ 訪問入浴介護利用者の推計

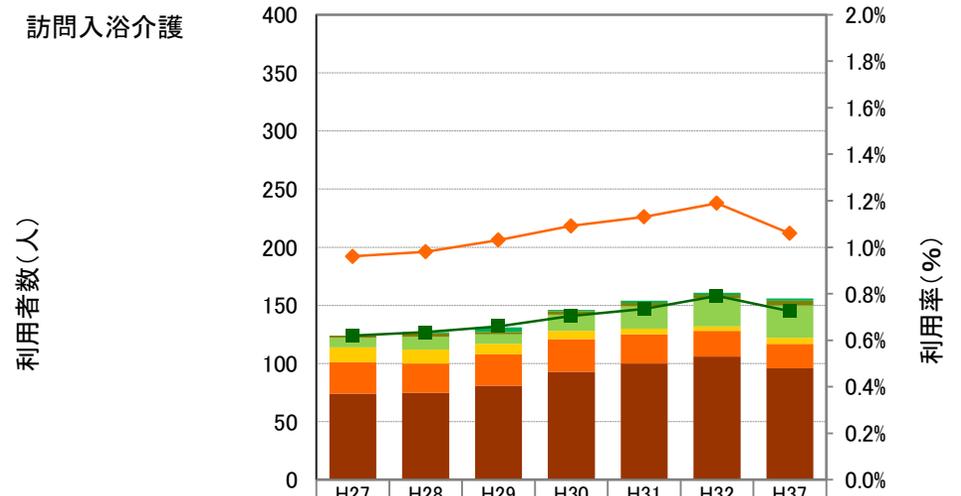
- 自然体推計では、第6期のトレンドにより増加する見込みで、重度者の割合がより増加すると推計される。

訪問介護



要支援1	832	842	690				
要支援2	800	775	654				
要介護1	878	901	904	944	973	999	1127
要介護2	556	567	577	581	585	588	565
要介護3	375	389	404	406	409	412	518
要介護4	361	371	384	404	420	438	475
要介護5	289	315	318	366	413	461	486
利用者数(自然体推計値)	4,092	4,160	3,930	2,701	2,800	3,044	3,146
利用率	31.7	32.1	30.7	20.9	21.5	22.9	23.0

訪問入浴介護



要支援1	0	1	4	1	2	2	2
要支援2	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	2	3	2	3	3	3	4
要介護2	8	11	8	14	19	24	28
要介護3	13	12	9	7	5	4	5
要介護4	27	25	27	28	25	22	21
要介護5	74	75	81	93	100	106	96
利用者数(自然体推計値)	124	127	132	141	147	158	145
利用率	1.0	1.0	1.0	1.1	1.1	1.2	1.1

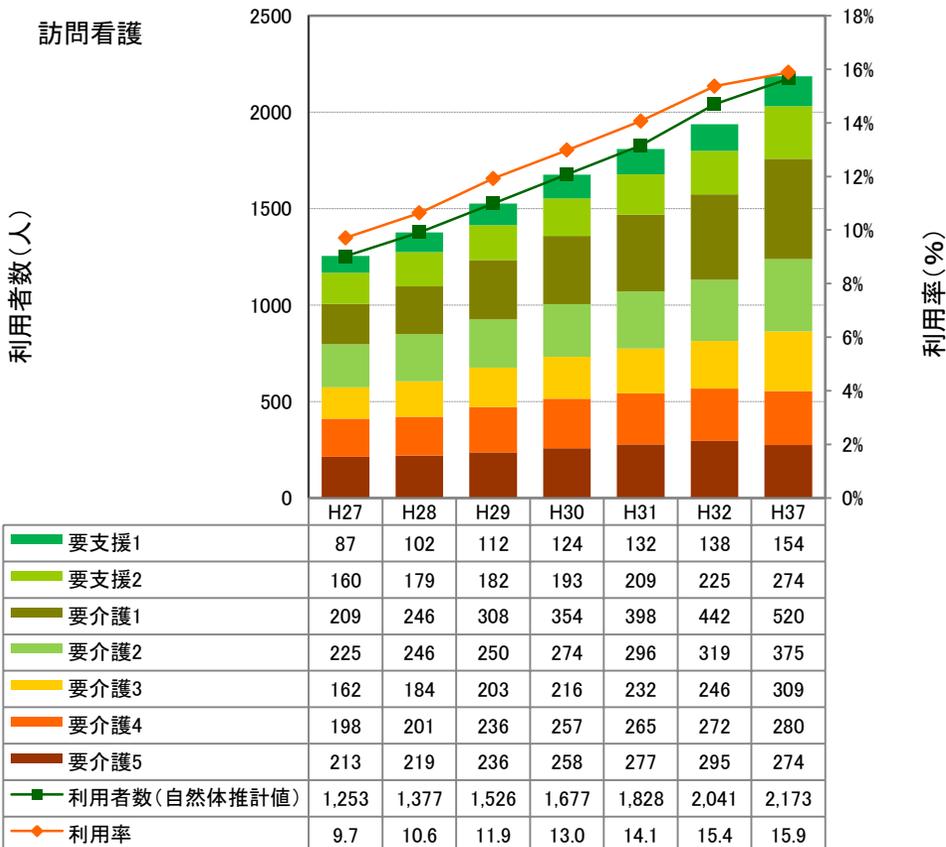
2. 介護（介護予防）サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

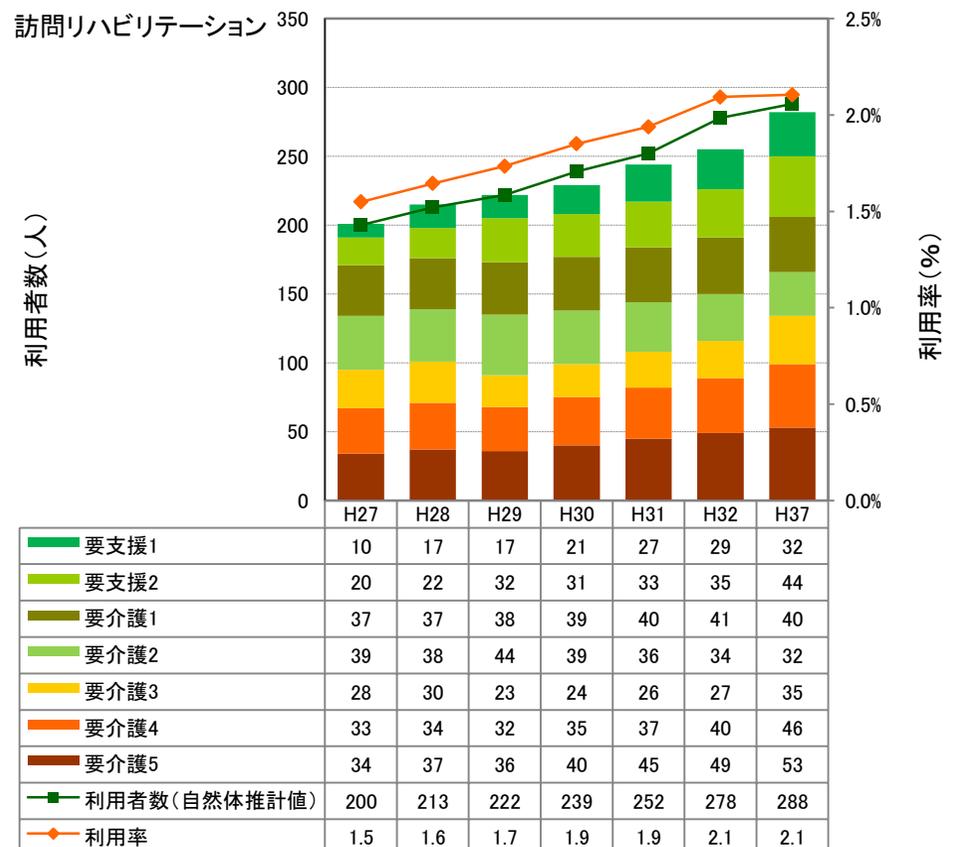
■ 訪問看護利用者の推計

- 第6期のトレンドによる自然体推計値を採用。



■ 訪問リハビリテーション利用者の推計

- 第6期のトレンドによる自然体推計値を採用。



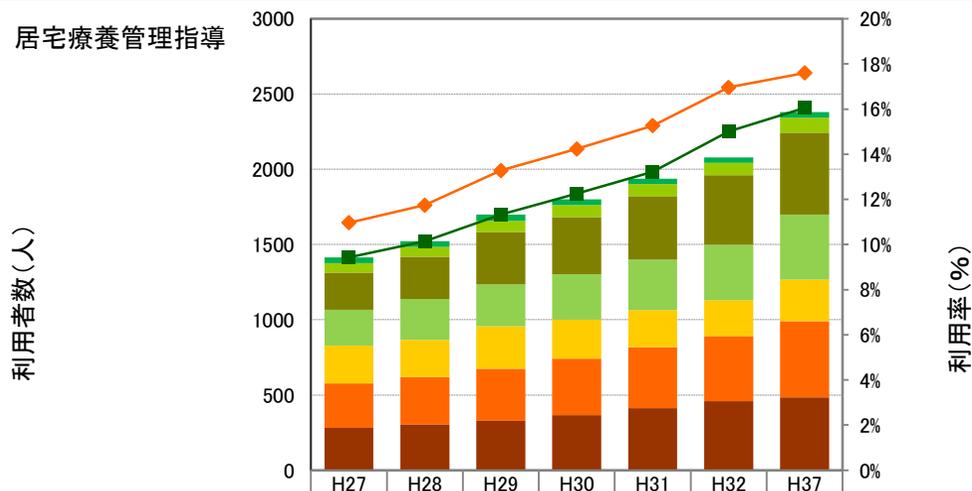
2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 居宅療養管理指導利用者の推計

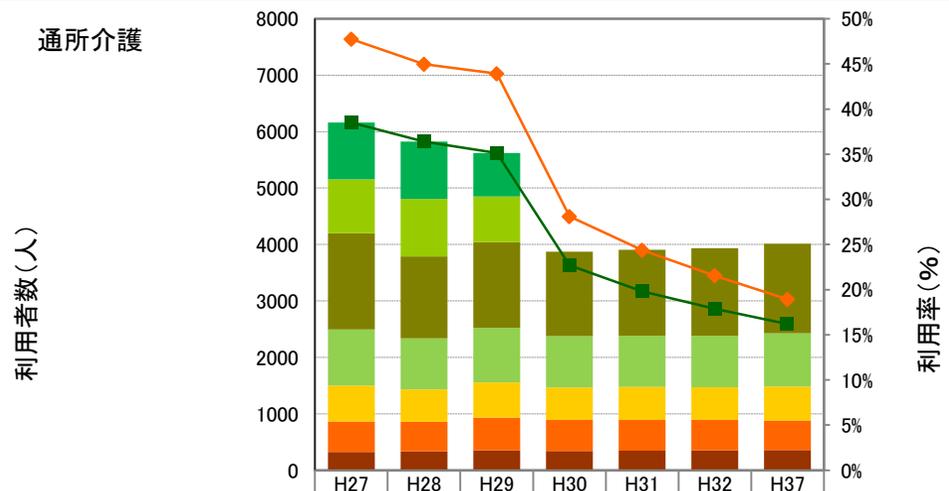
- 第6期のトレンドによる自然体推計値を採用。



要支援1	38	37	43	38	36	36	38
要支援2	63	65	74	80	81	81	99
要介護1	247	281	348	380	421	462	545
要介護2	239	271	277	303	336	369	432
要介護3	251	247	282	258	247	238	276
要介護4	295	314	346	376	405	434	506
要介護5	282	306	329	366	412	458	484
利用者数(自然体推計値)	1,415	1,521	1,699	1,838	1,984	2,252	2,408
利用率	11.0	11.7	13.3	14.2	15.3	17.0	17.6

■ 通所介護利用者の推計

- 平成29年度から、要支援のサービス利用者が地域支援事業(総合事業)に徐々に移行しており、第7期には全て移行となる。
- 要介護の利用者は、引き続き増加する見込み。



要支援1	1006	1013	767				
要支援2	958	1020	809				
要介護1	1702	1452	1518	1495	1524	1554	1585
要介護2	997	904	969	913	910	910	950
要介護3	635	573	622	573	580	583	600
要介護4	540	521	581	552	549	540	520
要介護5	325	338	353	340	346	350	360
利用者数(自然体推計値)	6,163	5,821	5,619	3,628	3,167	2,861	2,589
利用率	47.7	45.0	43.9	28.1	24.4	21.5	18.9

2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

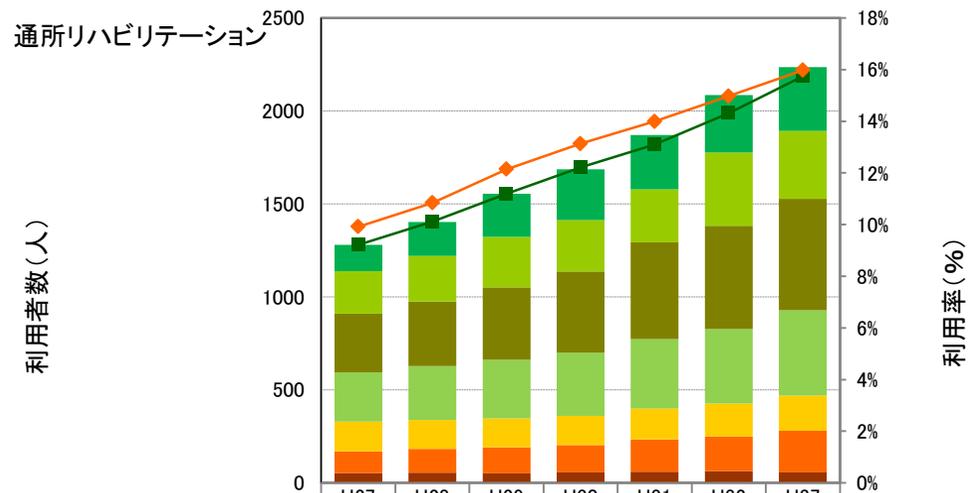
(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 通所リハビリテーション利用者の推計

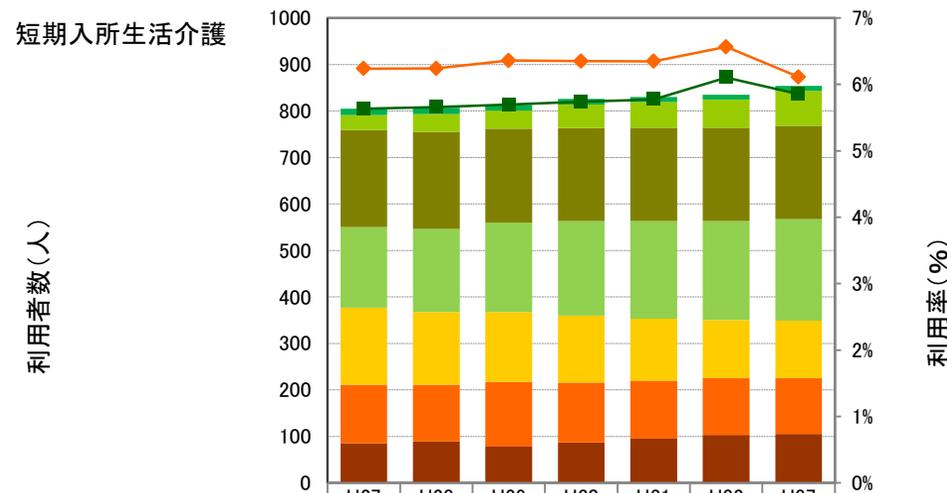
- 第6期のトレンドによる自然体推計値を採用。
- 平成37年には、要介護1・2の利用者が増加する見込み。

■ 短期入所生活介護利用者の推計

- 転換による減少と単独ショートの実業所開設などにより、実績は横ばいであるが、緩やかな増加を見込んでいる。



要支援1	142	183	232	273	292	310	343
要支援2	229	245	272	277	285	393	366
要介護1	315	347	389	437	520	556	598
要介護2	265	290	315	339	374	400	460
要介護3	160	155	156	156	166	177	189
要介護4	116	129	139	148	174	186	223
要介護5	53	54	52	56	60	64	57
利用者数(自然体推計値)	1,280	1,404	1,554	1,696	1,819	1,989	2,186
利用率	9.9	10.8	12.1	13.1	14.0	15.0	16.0



要支援1	14	14	12	12	11	10	11
要支援2	32	38	39	51	55	61	75
要介護1	209	209	202	200	201	201	201
要介護2	173	179	193	203	210	213	218
要介護3	166	156	150	144	133	125	124
要介護4	126	122	139	129	125	122	120
要介護5	85	89	78	87	95	103	105
利用者数(自然体推計値)	805	808	814	820	825	872	836
利用率	6.2	6.2	6.4	6.3	6.3	6.6	6.1

2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

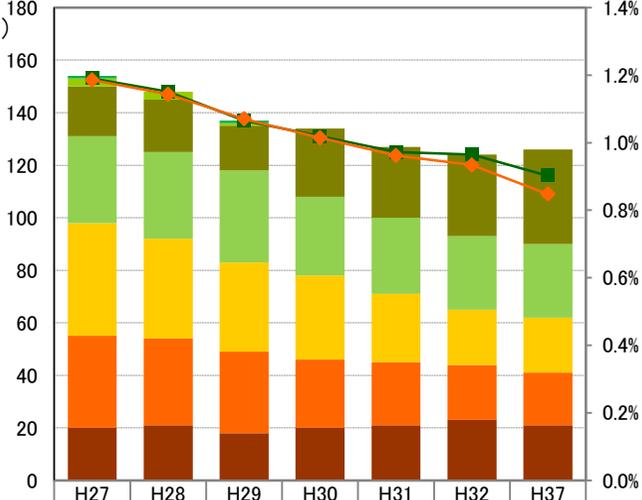
■ 短期入所療養介護(老健)利用者の推計

- 自然体推計によると、全体では徐々に利用減少となっているが、中・重度の利用者を減、軽度者の利用が増える見込みとしてほぼ横ばいとなるよう補正。

■ 短期入所療養介護(病院等)利用者の推計

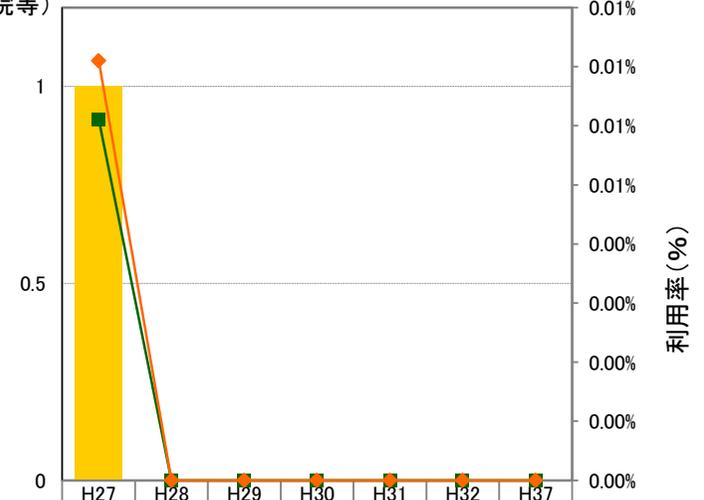
- 平成27年度に1名の利用があったが、そのほかの利用実績がないことから、今後も利用なしとして見込む。

短期入所療養介護(老健)



要支援1	1	0	1	0	0	0	0
要支援2	3	3	1	0	0	0	0
要介護1	19	20	17	26	27	31	36
要介護2	33	33	35	30	29	28	28
要介護3	43	38	34	32	26	21	21
要介護4	35	33	31	26	24	21	20
要介護5	20	21	18	20	21	23	21
利用者数(自然体推計値)	153	148	137	131	125	124	116
利用率	1.2	1.1	1.1	1.0	1.0	0.9	0.8

短期入所療養介護(病院等)



要支援1	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	1	0	0	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0
利用者数(自然体推計値)	1	0	0	0	0	0	0
利用率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

2. 介護（介護予防）サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

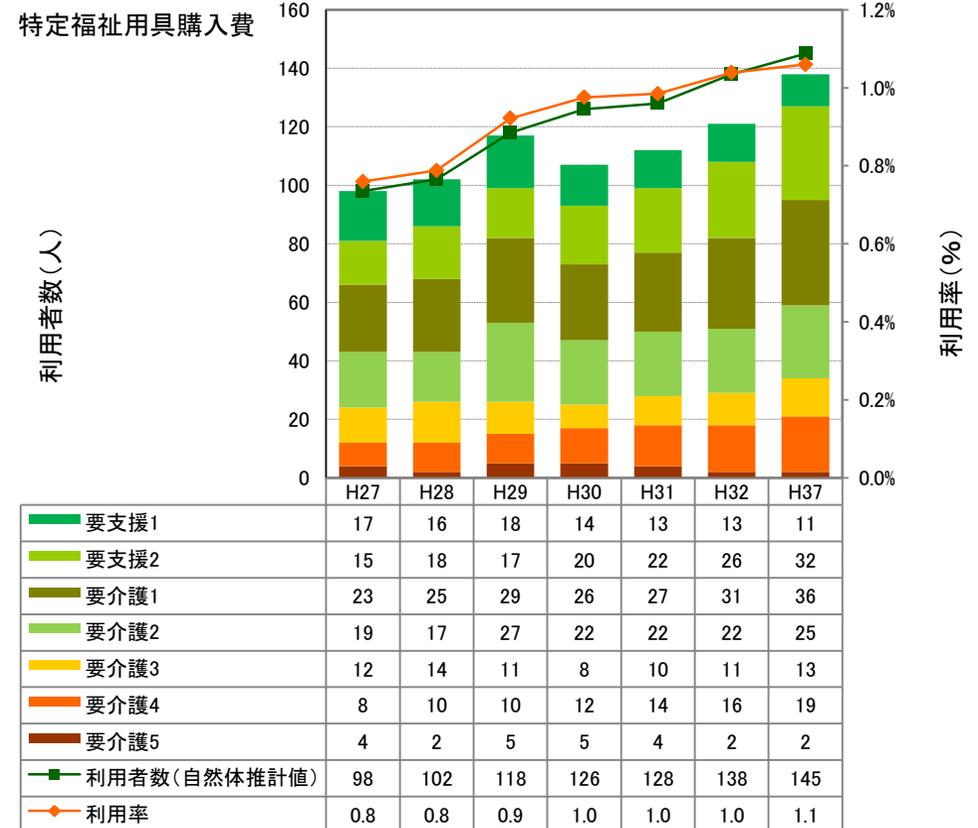
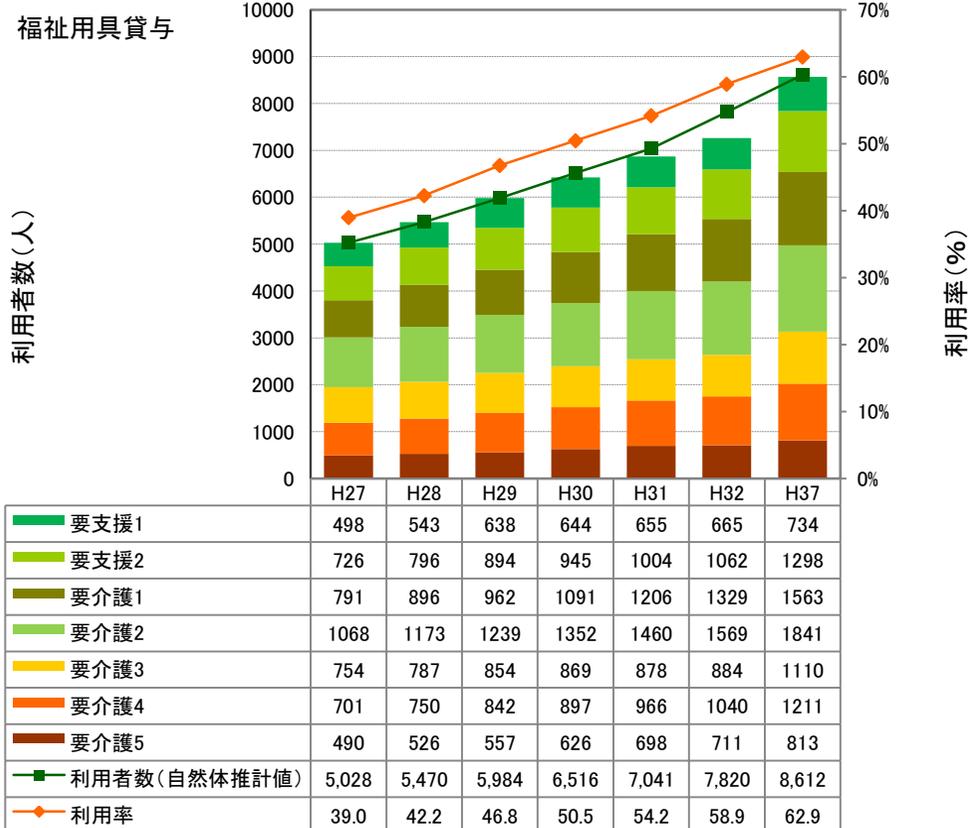
(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 福祉用具貸与利用者の推計

- 第6期のトレンドによる自然体推計値を採用。

■ 特定福祉用具購入利用者の推計

- 第6期のトレンドによると、利用増加となることから、過去の実績をベースに利用増加となるよう補正。(過去の実績にもばらつきが多い。)



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (1) 居宅系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 住宅改修利用者の推計

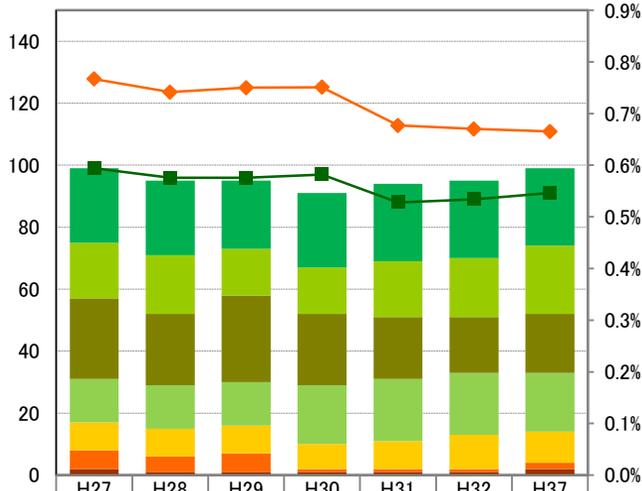
- 第6期のトレンド、自然体推計から緩やかな利用増加となるよう補正。

■ 介護予防支援・居宅介護支援利用者の推計

- 総合事業実施による介護予防支援分の減少を見込み補正。

住宅改修費

利用者数(人)

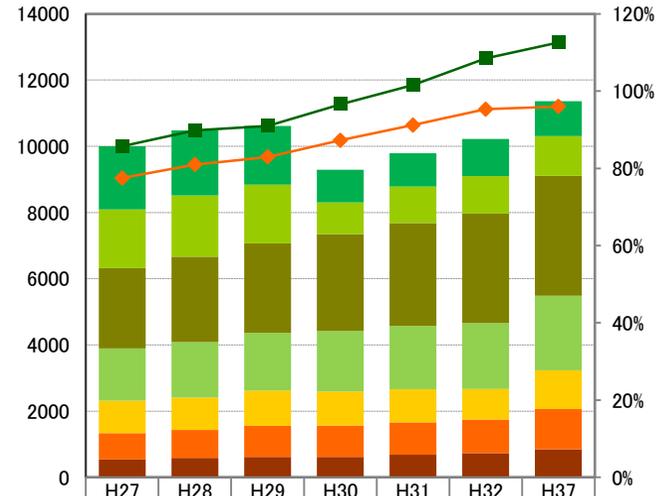


利用率(%)

要支援1	24	24	22	24	25	25	25
要支援2	18	19	15	15	18	19	22
要介護1	26	23	28	23	20	18	19
要介護2	14	14	14	19	20	20	19
要介護3	9	9	9	8	9	11	10
要介護4	6	5	6	1	1	1	2
要介護5	2	1	1	1	1	1	2
利用者数(自然体推計値)	99	96	96	97	88	89	91
利用率	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7

介護予防支援・居宅介護支援

利用者数(人)



利用率(%)

要支援1	1904	1972	1779	983	1010	1124	1054
要支援2	1778	1849	1774	957	1100	1129	1198
要介護1	2422	2580	2701	2924	3111	3301	3621
要介護2	1584	1671	1746	1833	1916	1994	2256
要介護3	978	981	1057	1023	994	929	1172
要介護4	792	846	944	952	981	1014	1214
要介護5	543	585	615	616	682	728	847
利用者数(自然体推計値)	10,000	10,483	10,616	11,270	11,854	12,657	13,139
利用率	77.5	81.0	82.9	87.3	91.2	95.3	96.0

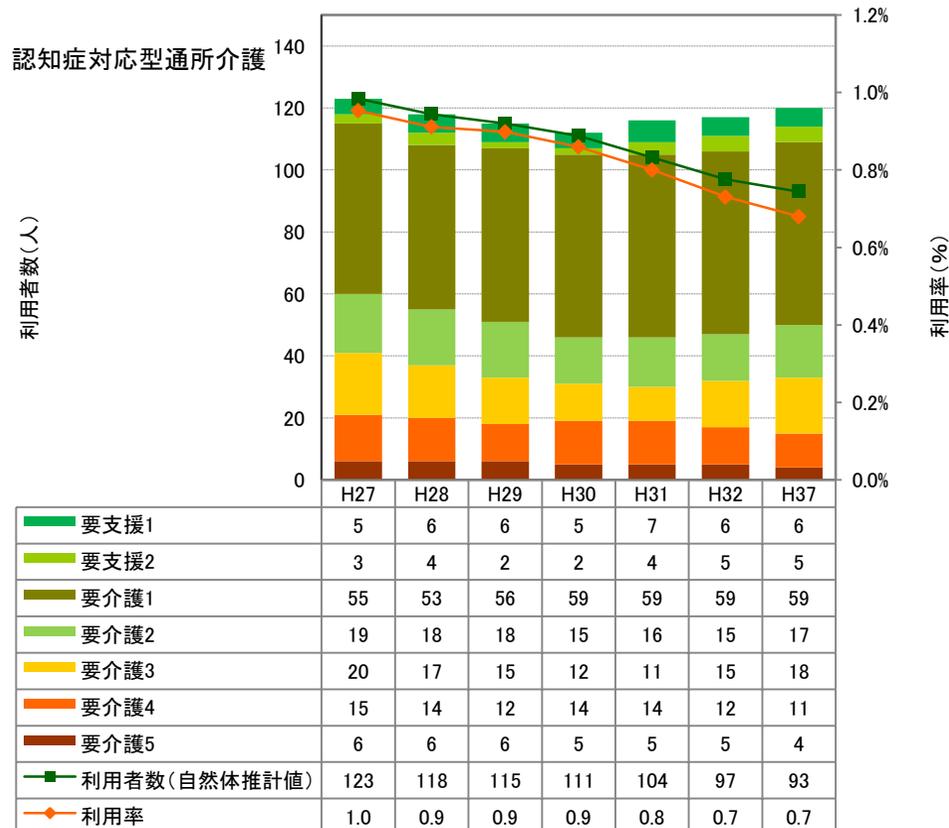
2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (2) 地域密着型サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

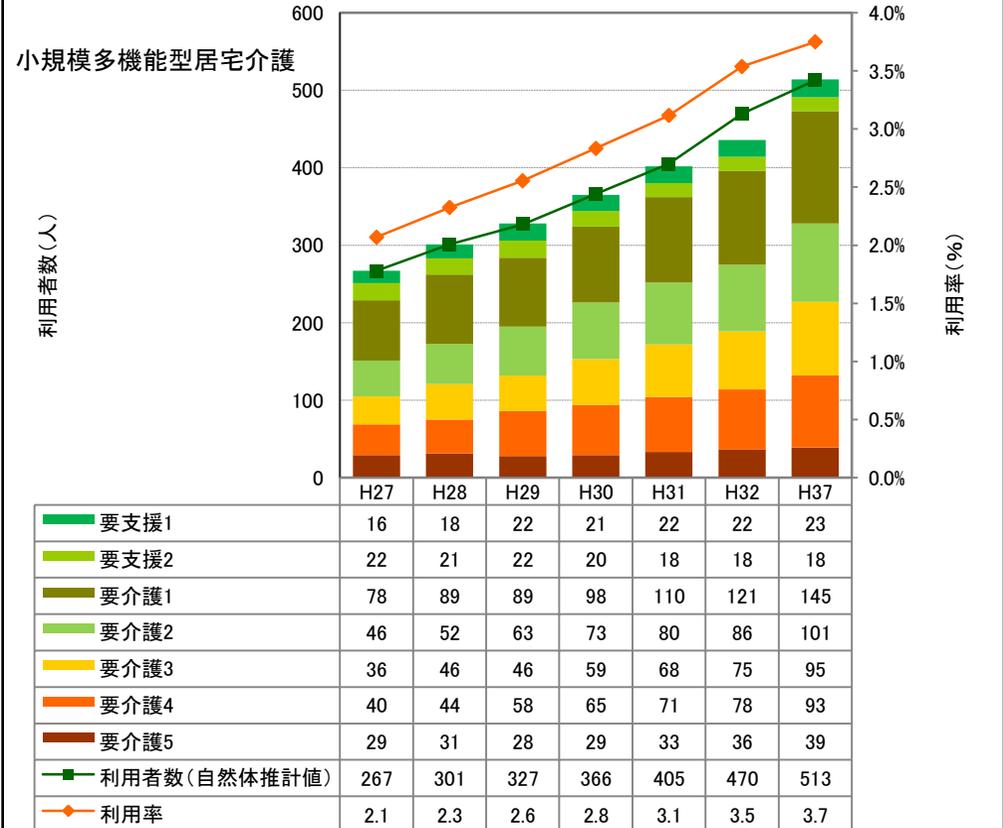
■ 認知症対応型通所介護利用者の推計

- 第6期のトレンドによると減少の傾向であるが、認知症高齢者の増加による利用者の増加を見込み、緩やかな増となるよう補正。



■ 小規模多機能型居宅介護利用者の推計

- 自然体推計でも増加を見込んでおり、第7期計画においても公募指定することを前提に、利用者の増加を見込んでいる。



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

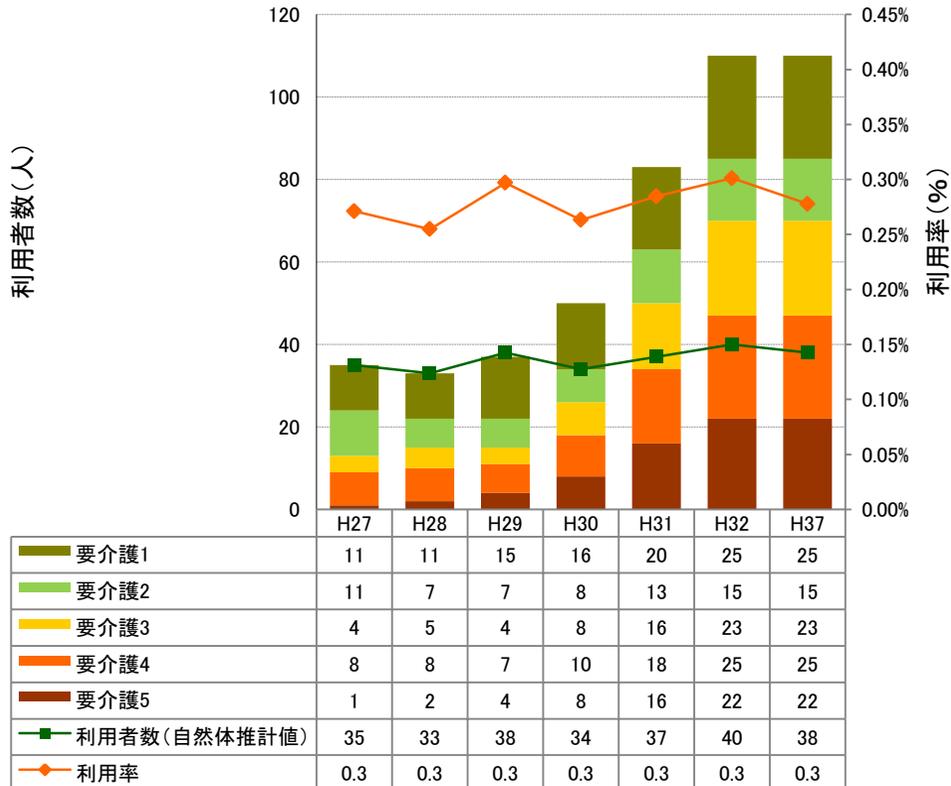
1) サービス別利用者数の状況 (2) 地域密着型サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護利用者の推計

- 現状では、1事業所のみでのサービス提供であるため、実績が乏しく自然体推計も横ばいであるが、第7期計画で公募指定を前提に増加補正した。

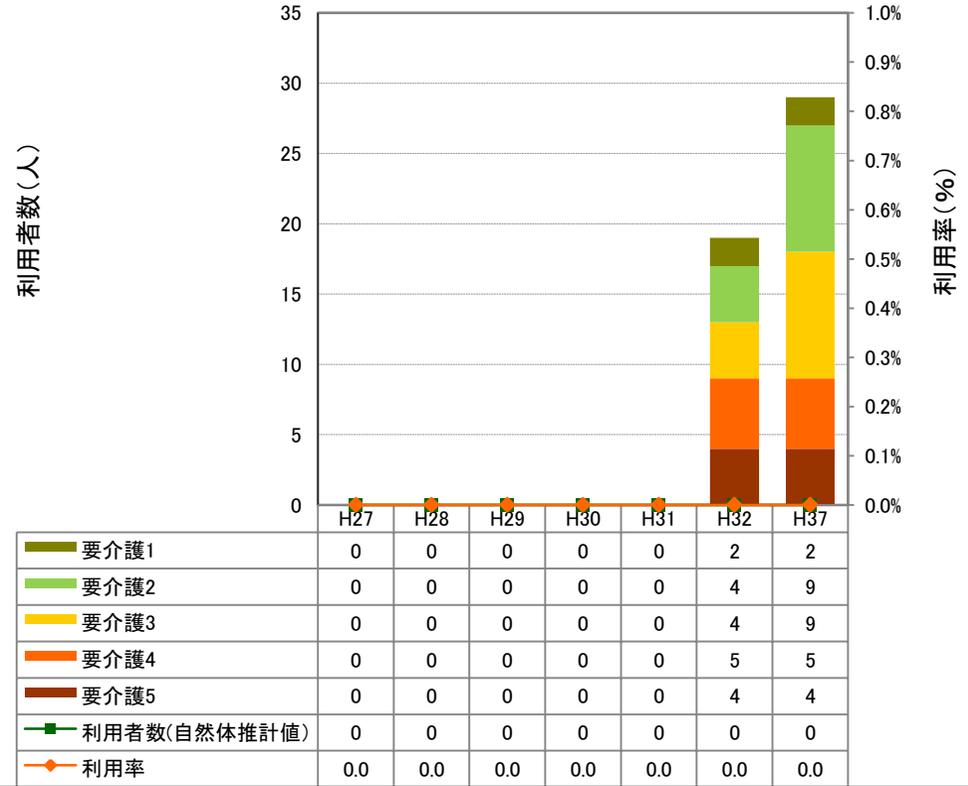
定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス



■ 看護小規模多機能型定居宅介護利用者の推計

- 第7期計画で公募指定することを前提に利用者数の見込みを増加補正した。

看護小規模多機能型居宅介護サービス



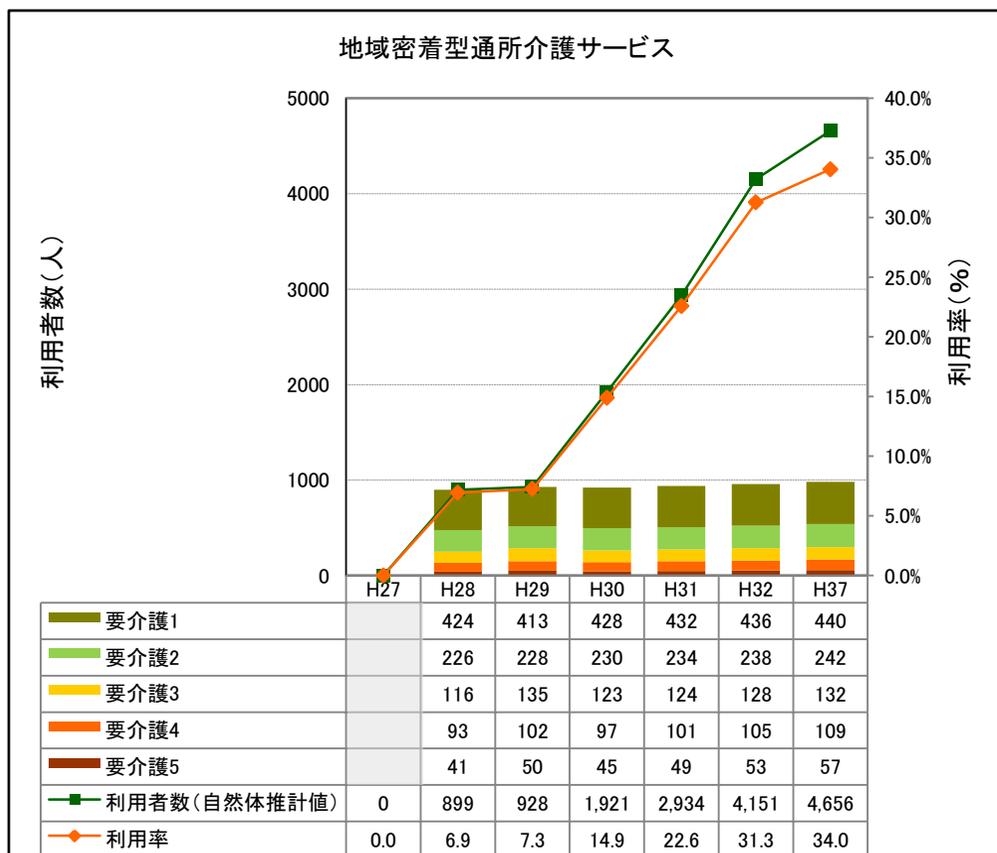
2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (2) 地域密着型サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 地域密着型通所介護利用者の推計

- 平成28年度から小規模な事業所は地域密着型へ移行をしており、制度開始時の増加の影響から自然体推計では大きな増加傾向となったが、実績では、利用者数はほぼ横ばいであるため、やや増加を見込み実績に合わせて補正した。



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (3) 施設・居住系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

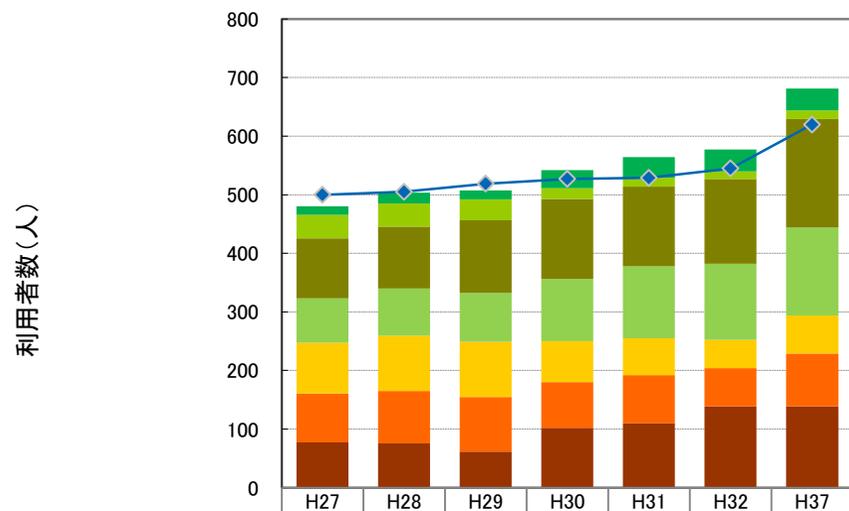
■ 特定施設入居者生活介護利用者の推計

- 第6期整備分利用者の増加、第7期分として80床分の利用者を追加補正。
- 第8期以降として、第7期整備分の追加と自然体推計の伸びを補正。

■ 認知症対応型共同生活介護利用者の推計

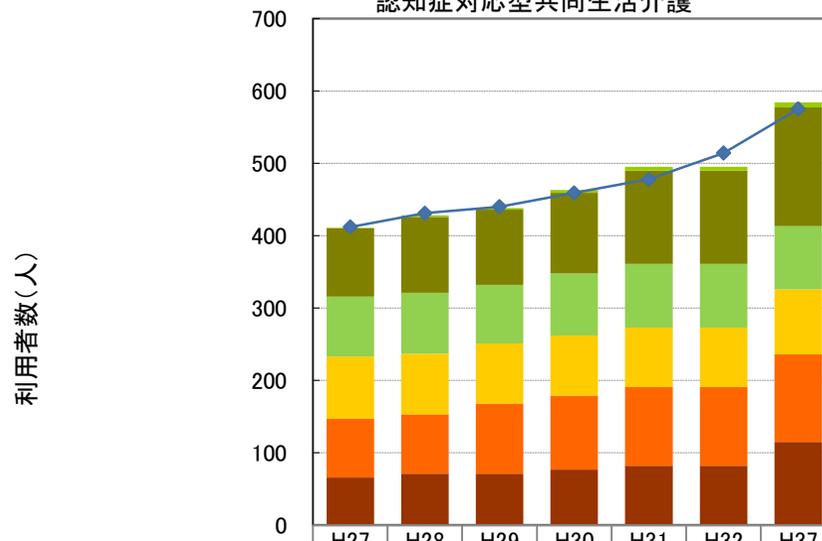
- 第7期分として36床分の利用者を追加補正。
- 第8期以降は、第7期整備分の追加とともに自然体推計の伸びを補正。

特定施設入居者生活介護



利用者数(人)

認知症対応型共同生活介護



利用者数(人)

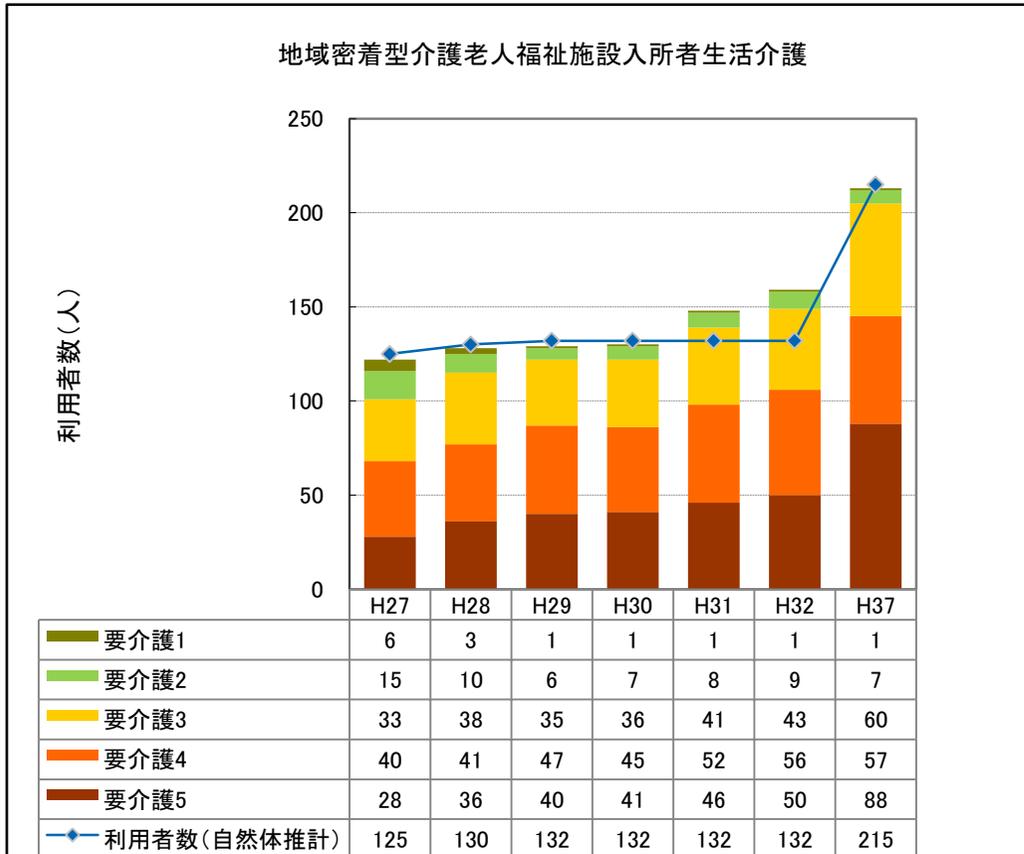
2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (3) 施設・居住系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護利用者の推計

- 第7期以降は、29床の新規整備により、自然体推計値以上の増加を見込む。



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (3) 施設・居住系サービス利用者の推計

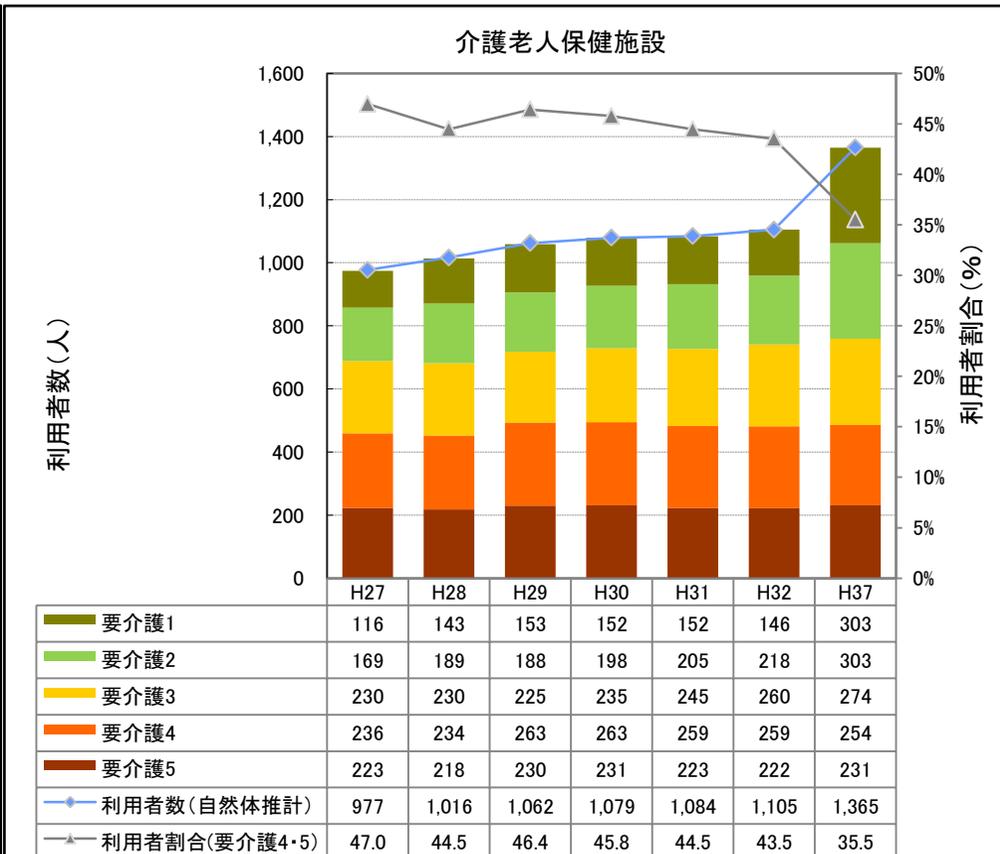
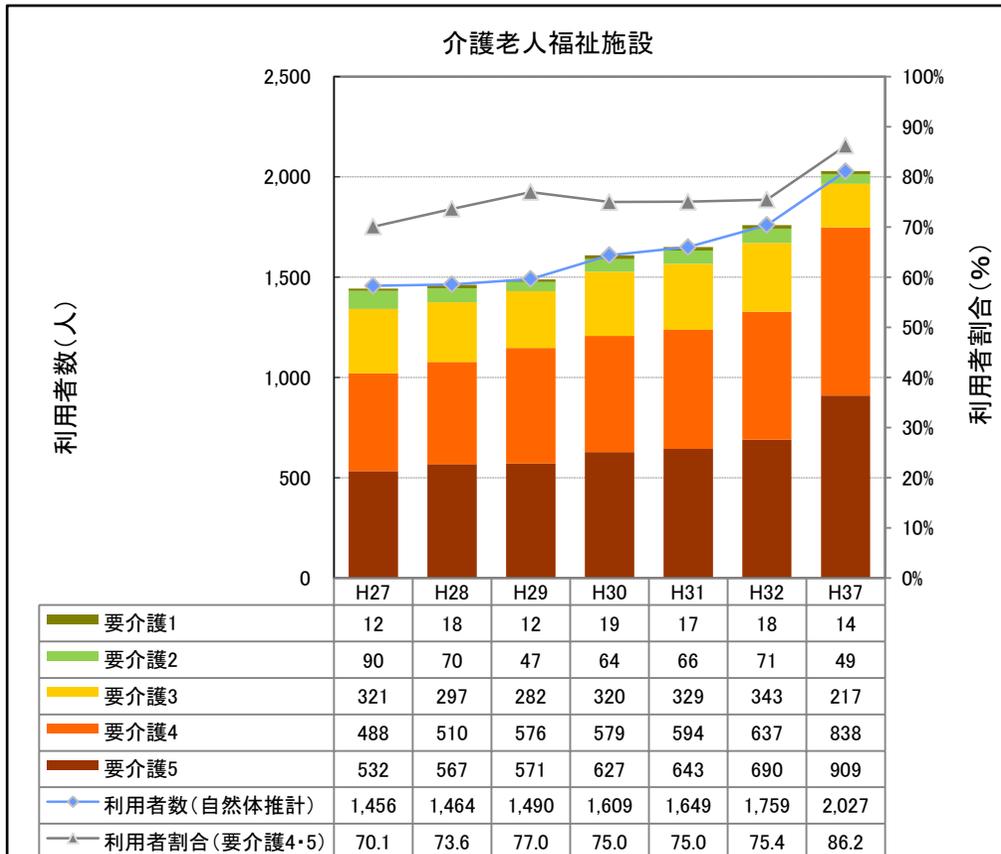
(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 介護老人福祉施設利用者の推計

- 第6期整備分の利用者の増加、第7期分として50床分の利用者を追加補正。
- 第8期以降として、7期整備分と自然体推計による追加補正。

■ 介護老人保健施設利用者の推計

- 第6期整備分の利用者の増加、第7期分として10床分の利用者を追加補正。
- 法律上在宅復帰の役割が明確になったことから、要介護1・2の利用者の増を見込み追加補正。



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

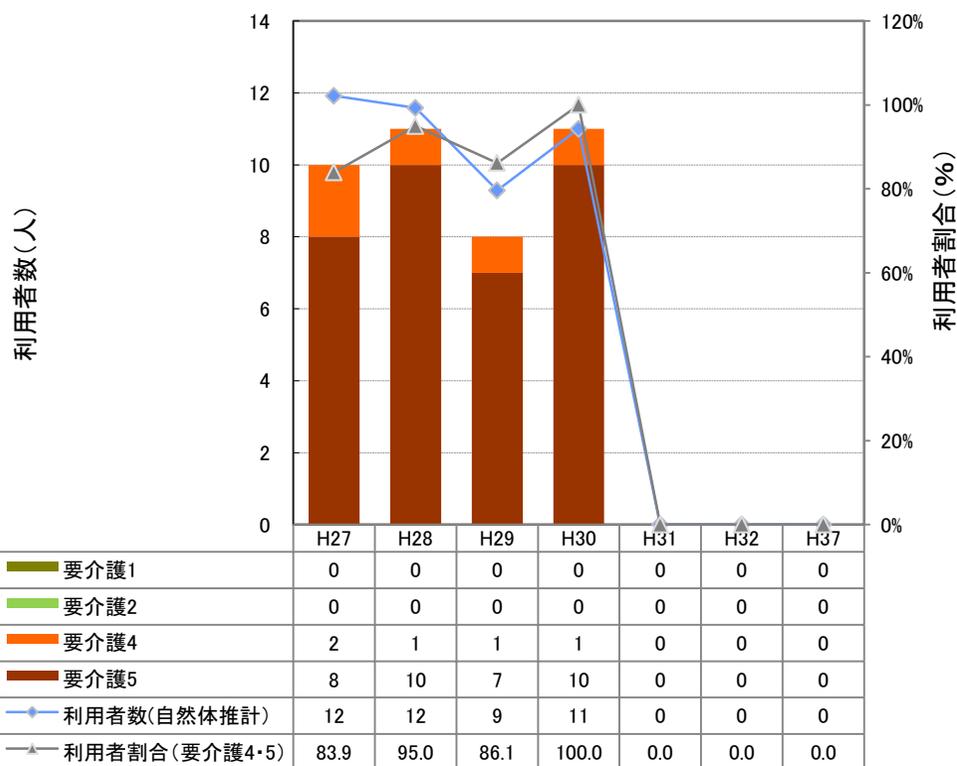
1) サービス別利用者数の状況 (3) 施設・居住系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 介護療養型医療施設利用者の推計

- 第6期の実績などから推計。
- 施設へのアンケート結果(県実施)などから、介護医療院、その他施設への転換を見込み補正。

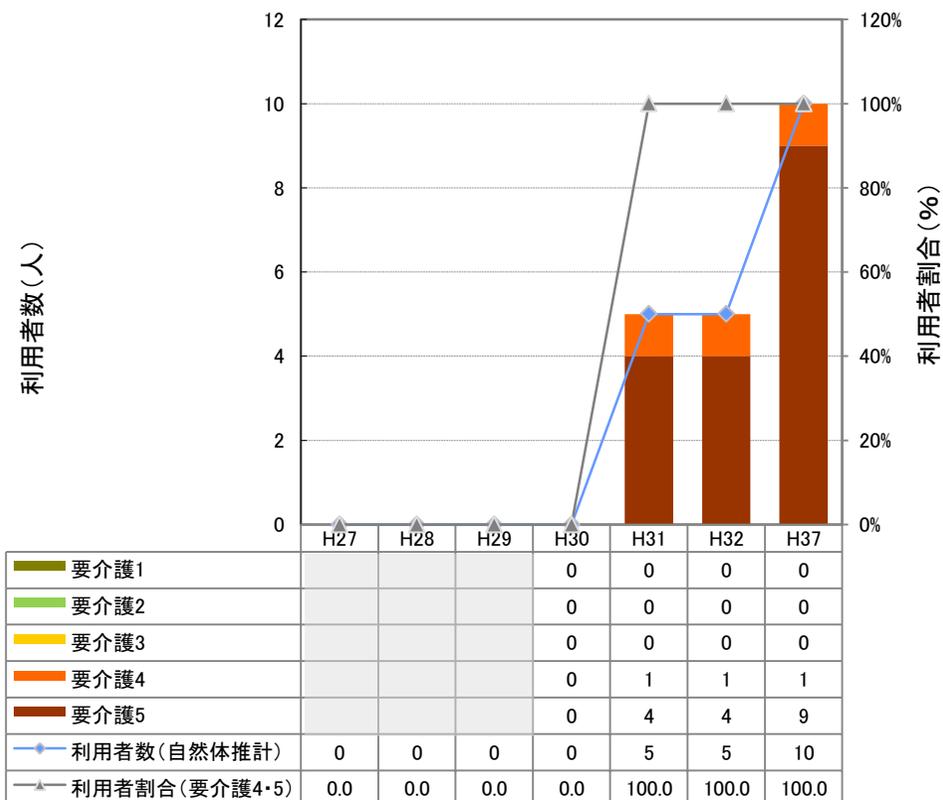
介護療養型医療施設



■ 介護医療院利用者の推計

- 療養型医療施設からの転換を平成31年度以降見込み、実績から推計。

介護医療院



2. 介護(介護予防)サービス利用者数等の推計

1) サービス別利用者数の状況 (3) 施設・居住系サービス利用者の推計

(見える化システム・介護保険事業計画策定ワークシートから抜粋)

■ 介護保険施設(4施設)利用者の推計

- 介護保険施設全体としては、平成37年(2025年)に3,392人の利用があると見込む。

